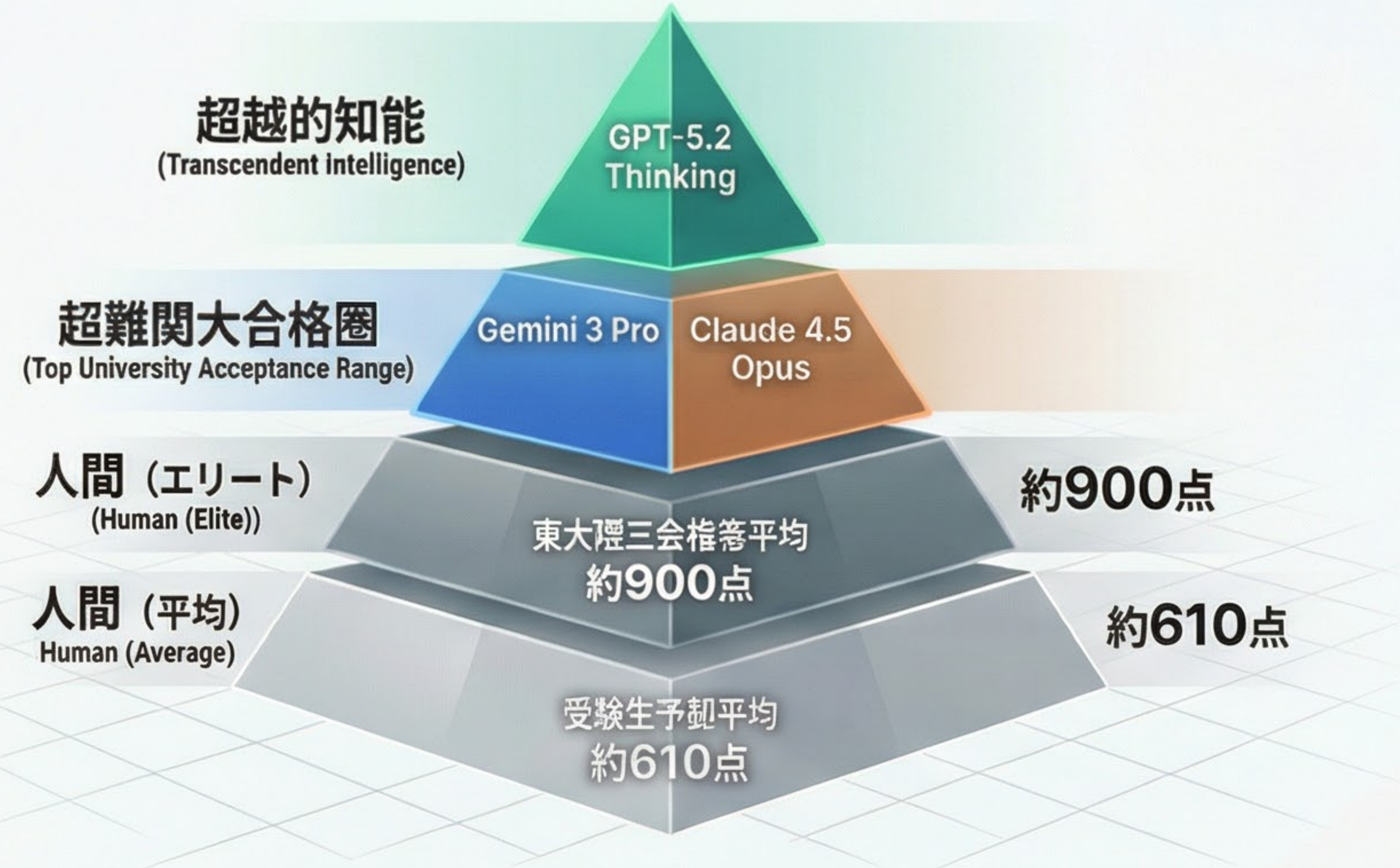
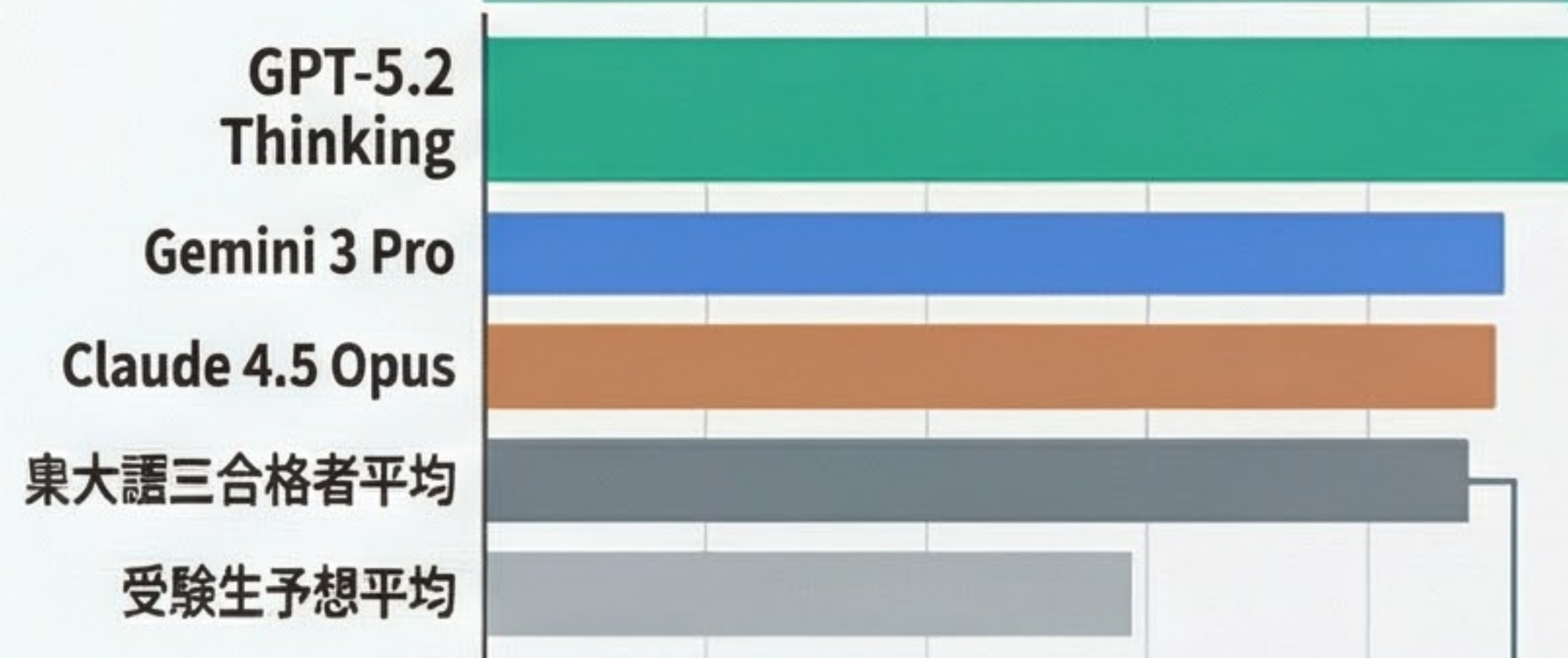


2026年 大学入学共通テスト：AIが到達した「超越的知能」とその衝撃



驚異のスコア：AI vs 人間の壁

全受験者の上位0.1%を凌駕する97%の得点率

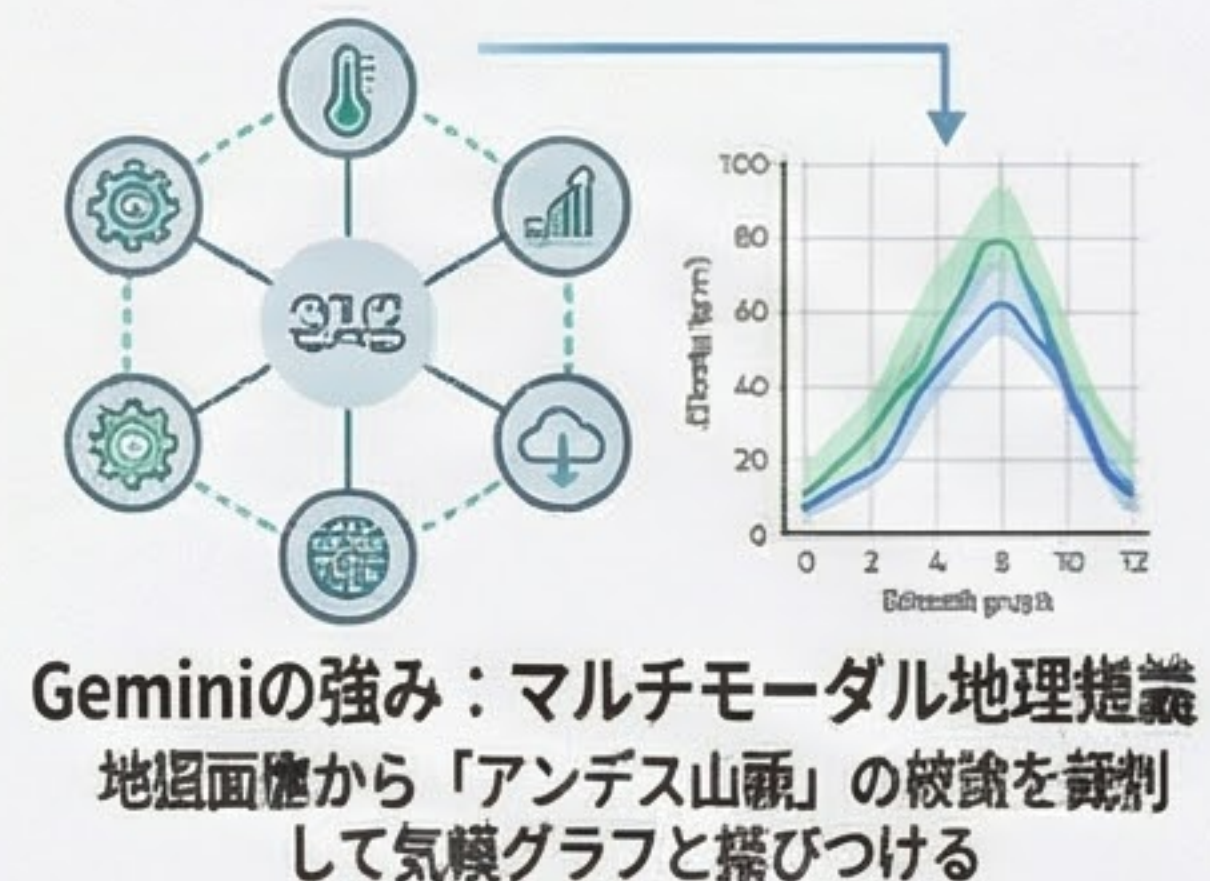
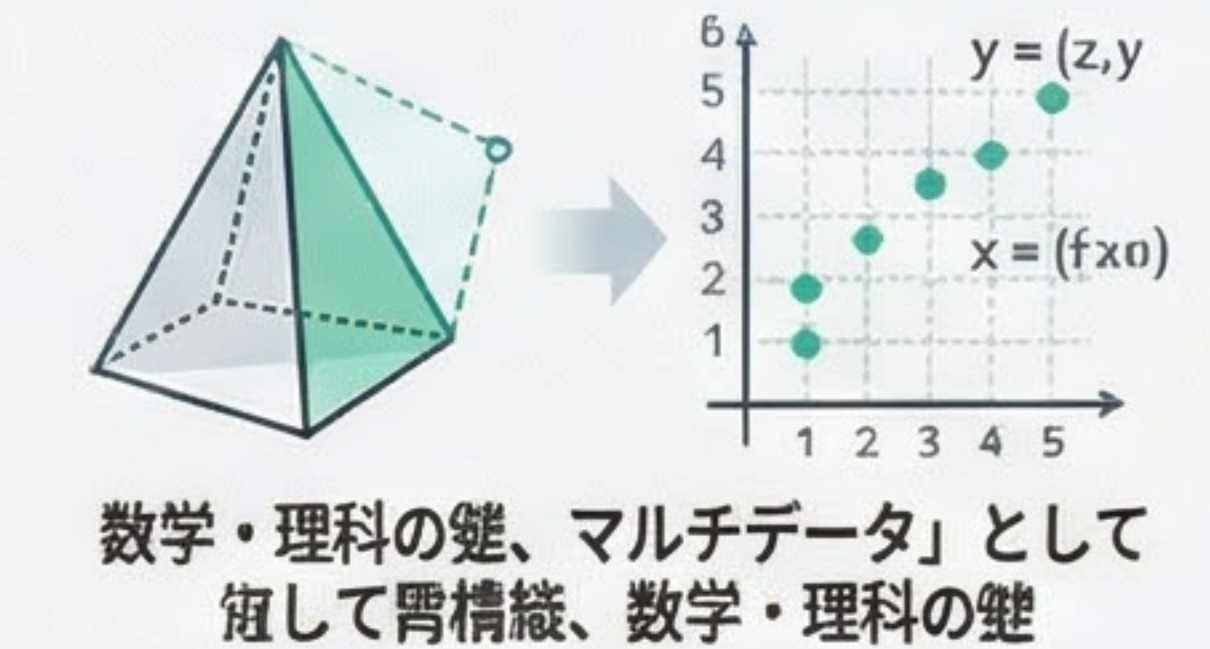
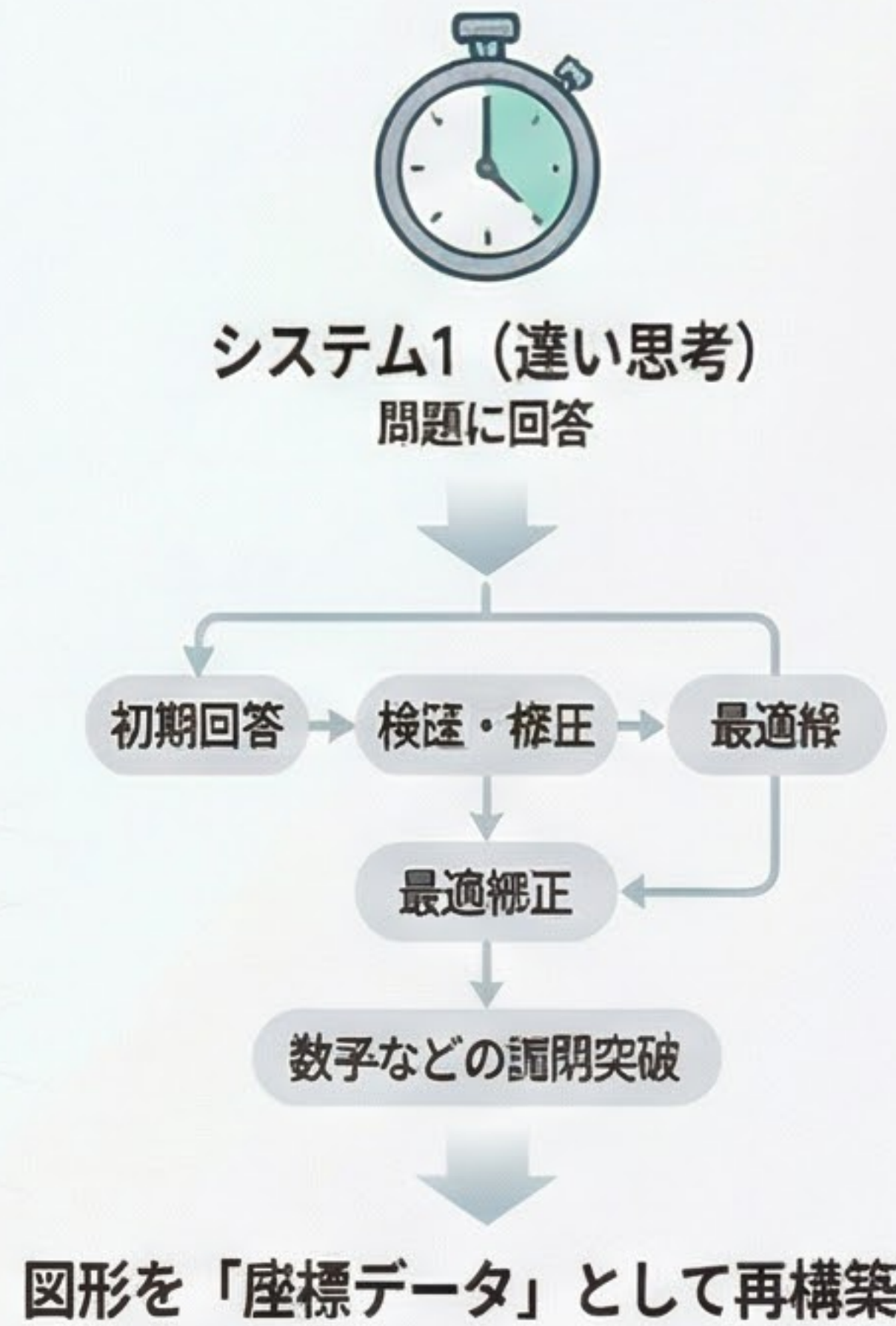


人間（受験生）の予想平均点約01%や、
重大理三割の合格ライン（約77-80%）
を圧倒的に上回る

主要15科目中、9科目で
満点（100点）を達成

- ✓ 数学IA
- ✓ 数学IIBC
- ✓ 物理基礎
- ✓ 化学
- ✓ 情報I
- ✓ ...

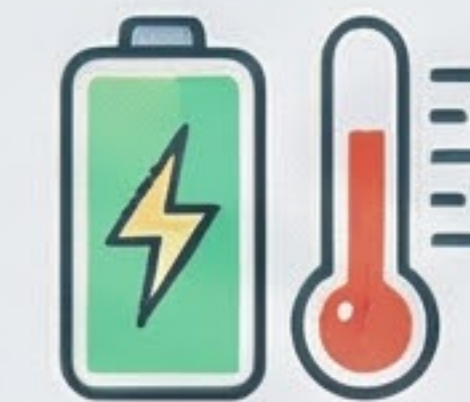
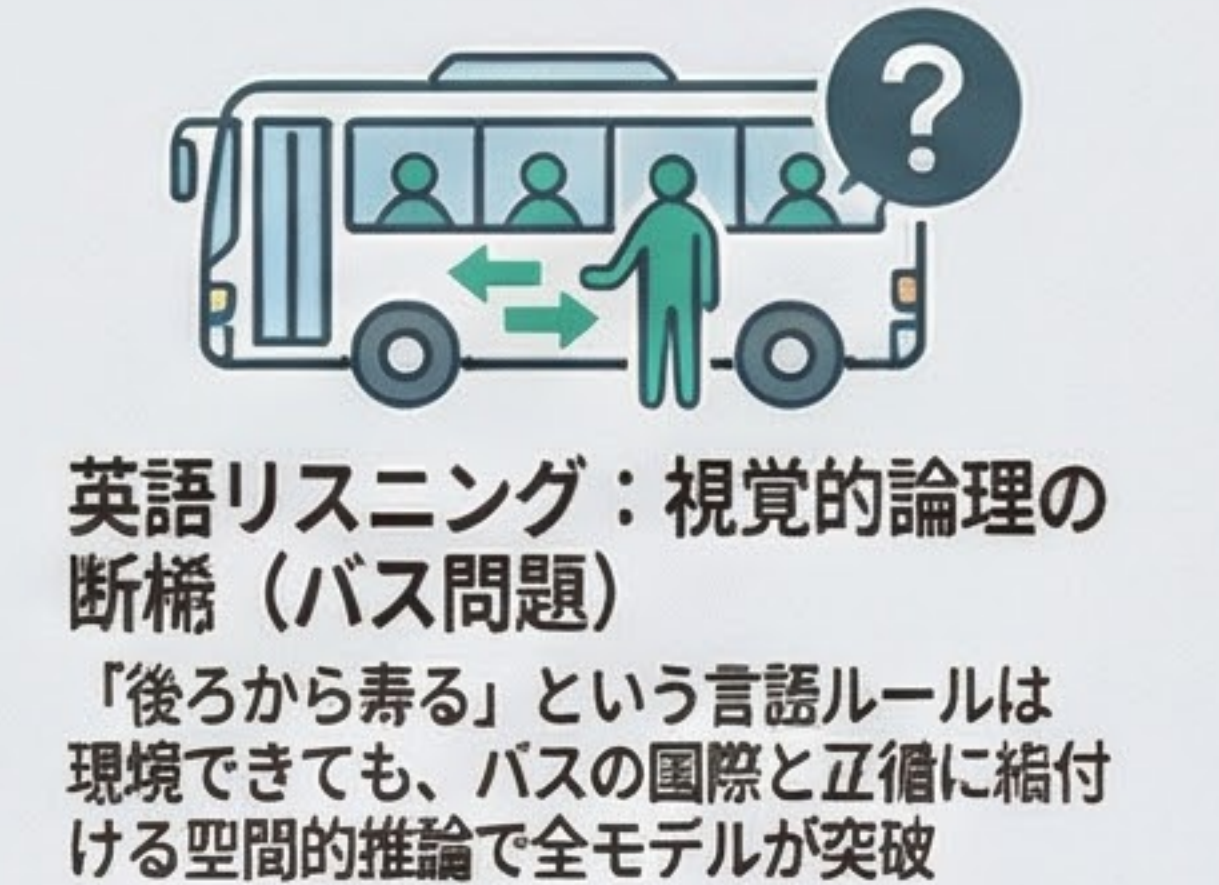
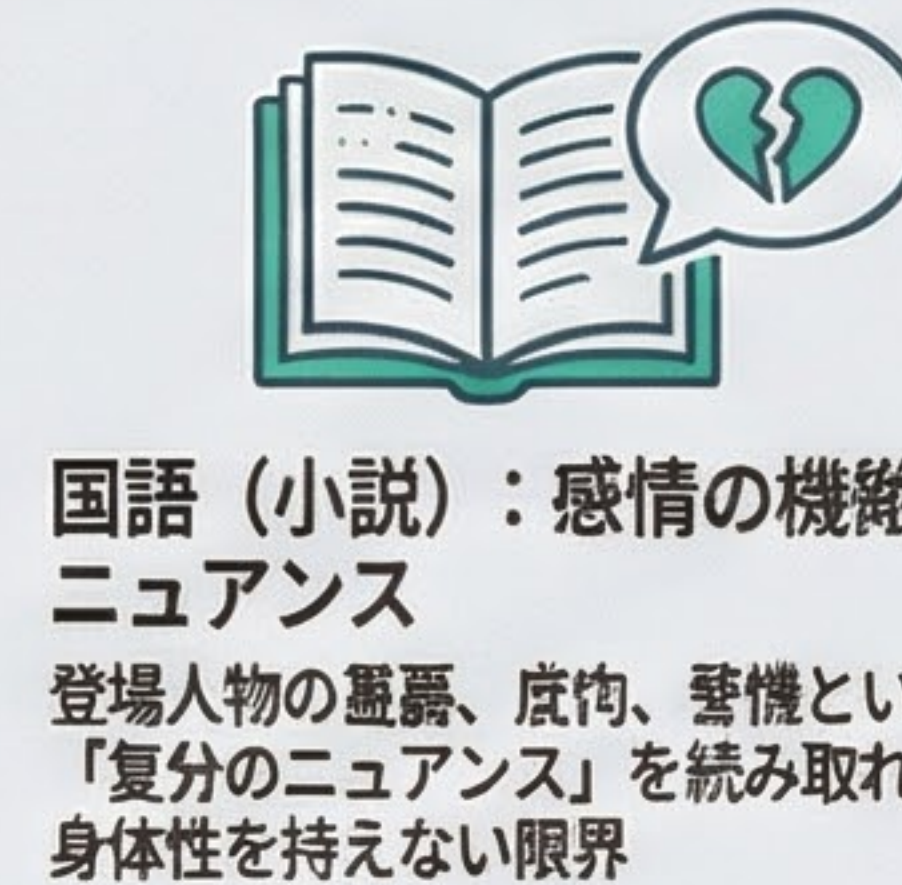
理数系・情報系科目を中心に
完全な解答を提示



進化の裏側：なぜAIは「正解」を出せるのか？



依然として残る「AIの弱点」：3%の壁



性能と引き換えの「コスト」と「熱問題」
GPT-5.2は執筆に人間の熱帯圏の期間（330分）を要し、Gemini
3 Proは熱暴走で推論能力が低下するなどの物理的課題

教育のパラダイムシフト：これからの人間に求められる力



知識の最優越と「検証力 (Audit)」の金頭
正解を出す能力はAIにあり、回答を批判的に精
査する「AIオーディティング能力」へのシフト



「回答者」から「監督者 (Director)」へ
問いを立てる複層的な能力と、AIと協働して自身
の影響を調整する「思考力」が生存競争となる